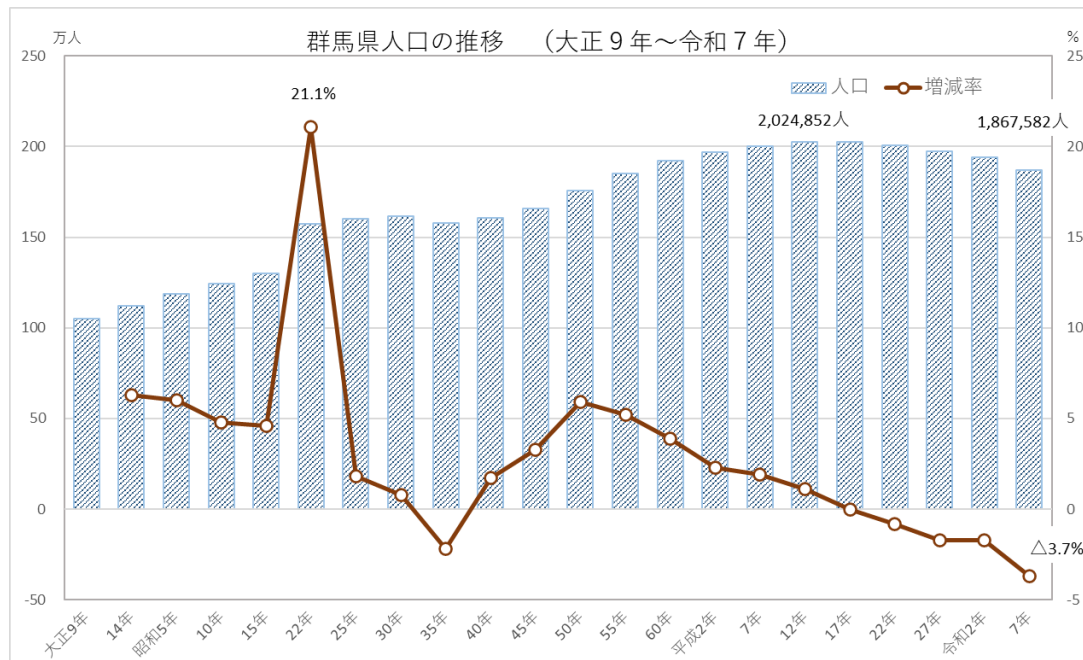


令和 7 年国勢調査-人口速報集計結果 -令和 7 年 10 月 1 日現在-

人 口 ・ 世 帯		令和 2 年～令和 7 年	
		増減数	増減率
総人口	1,867,582 人	△ 71,528 人	△ 3.7 %
男	922,992 人	△ 36,419 人	△ 3.8 %
女	944,590 人	△ 35,109 人	△ 3.6 %
世 帯	816,104 世帯	10,852 世帯	1.3 %

1 総人口

- ・ 令和 7 年 10 月 1 日現在の本県の人口は 1,867,582 人で、令和 2 年調査に比べて 71,528 人の減少となり、増減率は△3.7%となった。
- ・ 人口は、大正 9 年調査から昭和 30 年調査まで一貫して増加を続け、昭和 35 年調査では 2.2%の減少となったが、その後は再び増加に転じ、昭和 50 年調査では 5.9%の増加となった。その後、増加率は低下するものの人口増加を続け、平成 12 年調査で最大人口となったが、平成 17 年調査において、昭和 35 年調査以来 45 年ぶりの減少に転じ、今回 5 回連続の減少となった。
- ・ 群馬県人口の全国順位は 18 位であり、令和 2 年調査と同順位であった。



2 市町村別人口

- ・ 市町村別の人口は、高崎市が 363,801 人と最も多く、県人口の 19.5%を占めている。以下、前橋市 324,554 人、太田市 219,439 人、伊勢崎市 208,263 人となっている。これらの 4 市で県人口の 59.8%を占めている。
- ・ 郡部では大泉町が 41,430 人と最も多く、以下、玉村町 34,836 人、邑楽町 24,268 人、吉岡町 22,900 人となった。

- 令和2年調査からの5年間の人口の増減をみると、35市町村のうち1町で人口が増加し、34市町村で減少した。
- 人口増加となったのは吉岡町で、増加数は1,108人、増加率は5.1%となった。

＜人口増加数上位＞

順位	市町村	増加数	増加率
1	吉岡町	1,108人	5.1%

＜人口増加率上位＞

順位	市町村	増加率	増加数
1	吉岡町	5.1%	1,108人

- 一方、人口減少数は、桐生市が9,222人と最も多く、以下、高崎市9,172人、前橋市7,595人となった。
- 減少率は、神流町が21.1%と最も高く、以下、南牧村21.0%、下仁田町17.0%となった。

＜人口減少数上位＞

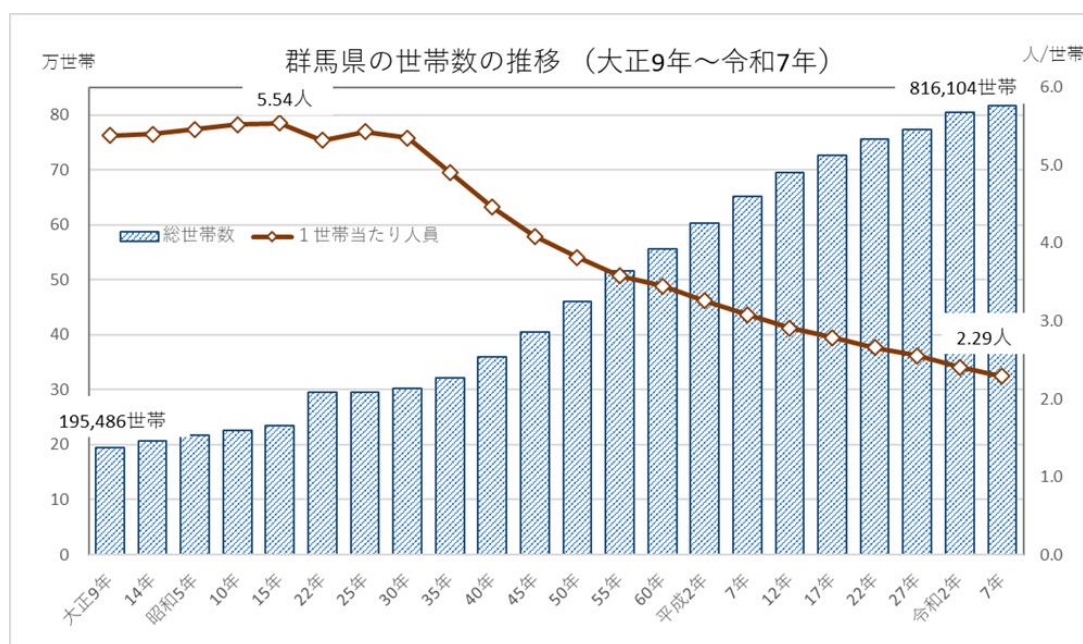
順位	市町村	減少数	減少率
1	桐生市	△9,222人	△8.7%
2	高崎市	△9,172人	△2.5%
3	前橋市	△7,595人	△2.3%
4	渋川市	△4,256人	△5.7%
5	安中市	△4,203人	△7.7%

＜人口減少率上位＞

順位	市町村	減少率	減少数
1	神流町	△21.1%	△347人
2	南牧村	△21.0%	△338人
3	下仁田町	△17.0%	△1,116人
4	上野村	△13.8%	△156人
5	高山村	△11.8%	△414人

3 世帯数

- 令和7年10月1日現在の本県の世帯数は816,104世帯で、1世帯当たり人員は2.29人となった。
- 令和2年調査に比べて10,852世帯の増加となり、増減率は1.3%となった。1世帯当たり人員は令和2年調査から0.12人減少した。



※ 確定値（確報）の公表

確定値は、令和8年9月に総務省から公表される予定である。
 確定値と、今回公表した速報値とは必ずしも一致しない。